



あたらしい本

第234号 2023. 6. 15 発行（こども版）



たくさんよんでくださいね！

「おふろおじゃまします」 たしろ ちさと // 著

ぶんけいどう
文溪堂（えほん 幼児向き）

おふろが大好きなたろちゃんとかばちゃん。「おふろおじゃまします」と、おふろめぐりに出かけます。うさぎちゃん、ぶたちゃん、わにさん、みんなそれぞれ色々なおふろに入っていて…。おふろがもっと好きになる絵本。

「へんしんようかい」 あきやま ただし // 作 絵

きん ほししゃ
金の星社（えほん 幼児向き）

森の中にたっている不気味な小屋。ここに入ると、おじさんも猫も妖怪に変身してしまい…。声に出して繰り返し読んでみるといろいろなものが変身しちゃう、不思議な言葉あそび絵本。

「なつやすみ」 あぞう ともこ さく
麻生 知子 // 作

ふくいんかんしょてん
福音館書店（えほん 3～5歳、小初向き）

こうたくんの家に、いとこの家族が遊びにきました。みんなでプールで遊んだり、そうめんやスイカを食べたり、神社のお祭りに行ったり…。夏の一日をユニークな構図で描いた絵本。

ぼうさいしつ にちようび
「防災室の日曜日 ほんにんをつかまえろ」

むらかみ さく たなか ろくだい え こうだんしゃ
村上 しいこ // 作 田中 六大 // 絵 講談社（よみもの 小初向き）

ここは、まんねん小学校の防災室。災害があったときのために、いろんな防災グッズがいます。肉屋のおばちゃんからポストの口をふさぐいたずらが流行っていることを聞いた防災室のみんなは、ある作戦を考え…。日曜日シリーズ。

「ホッキョククジラのボウ 200年のたび」

アレックス ポースマ // 作 絵 ニック パイエンソン // 作 千葉 茂樹 // 訳

しょうがくかん
小学館 (よみもの 小初・小中向き)

200年以上生きる個体もあるといわれるホッキョククジラ。その長い一生のなかで、たくさんのなかまと交信し、移動し、生活をして…。200年前に生まれたホッキョククジラのボウが見た、北極海の物語。解説も収録。

「ひとりかもしれない」岩瀬 成子 // 作

かん
フレーベル館 (よみもの 小中、小上向き)

母親の再婚で転校することになった小4の女の子、貝。同じクラスで幼なじみの高広が気になっていたが、世里も高広を好きみたいだ。実の父親のことや、学校でのことを思い出して、貝はひとりぼっちになった気がして…。

「パンダはどうしてパンダになったのか? 800万年生きた進化の歴史」

ファン ショングォ ちょ ワンウェイ え ハン ニン やく はじかの けいらん かんしゅう
方 盛国 // 著 王 偉 // 絵 韓 寧 // 訳 初鹿野 惠蘭 // 監修

ぎじゅつひょうろんしゃ
技術評論社 (えほん 小中、小上、一般向き)

中国のごく一部にしか生息しない絶滅危惧種のジャイアントパンダはどうやって進化してきたのか? もとは肉食動物「始熊貓」だった800万年前に 遡り、笹や竹を食べる草食動物になった経緯を科学的な観点から探ります。

「ぼくらは星を見つけた」戸森 しろこ // 著

こうだんしゃ
講談社 (よみもの 小上・中向き)

丘の上にあるお屋敷に、住みこみの家庭教師としてやってきた岬くん。ご主人のそらさんと、10歳の星、ハウスキーパーのシドの「家族」として迎えられ、あたたかい日々を過ごす。しかし、この4人にはそれぞれ秘密があつて…。

さかどしりつちゅうおうとしょかん
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用